

標 題 : Nutrition knowledge is associated with higher adherence to Mediterranean diet and lower prevalence of obesity. Results from the Moli-sani study
栄養知識は地中海食事の高い順守および肥満の低い有病率と関連する
Moli-sani 研究からの結果

著 者 : M. Vonacciu, et al. (イタリア Fondazione di Ricerca e Cura Giovanni Paolo II
研究所 遺伝学・環境疫学研究室)
Moli-sani プロジェクト研究者を代表して

掲 載 誌 : Appetite 68: 139-146 (2013)

要 旨 : 地中海食事パターンは、心臓血管系および慢性の疾患のリスク低減と関連する。
この研究の目的は、地中海地域の一般住民で食事パターンの違いを決めるとき
の栄養知識の役割を評価することであった。

Moli-sani プロジェクトの住民にもとづくコホートに登録した被験者 744 人の
サブサンプルにおいて、我々は横断研究を実施した。

栄養知識に関する 92 項目のアンケートを念入りに作成し、正しいと確認してから
実施した。

EPIC の食品頻度アンケートから食事情報を入手し、事前のギリシャの地中海
食事スコアおよび主成分分析で得られた事後の方法の両方で地中海食事パター
ンの順守を評価した。

栄養知識は、地中海食事パターンの高い順守と有意に関連した。

地中海食事パターンの高い順守の確率は、深い栄養知識によって高まった。

肥満であることのオッズ比は、栄養知識の向上で有意に低下した。

地中海食事の伝統があるイタリア南部で教育および社会経済的地位と無関係に、
地中海食事パターンの高い順守および肥満の低い有病率と栄養知識は関連すると、
結果が示した。

キーワード : 栄養知識、地中海食事、肥 満、社会経済的地位
